

入院後発症感染症

部位別の院内感染症発生件数

(単位:件)

	2004年 4-6月	2004年 7-9月	2004年 10-12月	2005年 1-3月	2004年度	前年度
部位別						
菌血症	19	63	45	154	281	39
肺炎	151	246	258	255	910	434
尿路感染	22	85	64	76	247	100
その他	117	209	130	206	662	302
計	309	603	497	691	2,100	875

部位別の院内感染症発生率

(単位:%o)

	2004年 4-6月	2004年 7-9月	2004年 10-12月	2005年 1-3月	2004年度	前年度
部位別						
菌血症	0.12	0.19	0.10	0.37	0.21	0.12
肺炎	0.96	0.74	0.56	0.61	0.66	1.35
尿路感染	0.14	0.26	0.14	0.18	0.18	0.31
その他	0.75	0.63	0.28	0.49	0.48	0.94
計	1.97	1.82	1.08	1.64	1.53	2.72
延べ入院患者数(人・日)	156,593	332,054	459,065	420,909	1,368,621	321,512

<集計対象病院数>

	2004年 4-6月	2004年 7-9月	2004年 10-12月	2005年 1-3月
都病協	10	8	10	9
全日病	-	13	20	20
2協会合計	10	21	30	29

【集計表全体に関する注意点】

入院後発症感染症データのご提出があった病院、および実際に入院後発症感染症が発生しなかったことが確認された病院(ペンディング事項がある場合は除外)を対象に、発生率を算出しております。

2-6. 転倒・転落

2004年度の転倒・転落の発生件数、および2004年度に入院している患者の延べ人数(延べ入院患者数)に対する転倒・転落の発生件数の割合を、四半期ごと(2004年4月～6月、2004年7月～9月、2004年10月～12月、2005年1月～3月)および年度全体で集計しています。

疾患に関わらず全ての入院患者を対象とします。

※転倒・転落： 病院内で発生した一切の転倒・転落をいいます。転倒・転落の原因としては、患者の健康障害(歩行障害など)、治療に伴うもの(画像検査に際しての壇上からの転落など)、環境(滑りやすい廊下など)等があります。傷害の程度により以下の通り区分します。

※延べ入院患者数： 病院全体の入院患者数(疾患によらない)を毎日カウントし、その人数を対象期間にわたって合算したものを。

(1) 転倒・転落件数(理由別)

対象期間中の転倒・転落の発生件数を発生理由ごとに集計

(2) 転倒・転落率(理由別)

対象期間中の延べ入院患者数に対する転倒・転落の発生件数の割合を発生理由ごとに集計
対象期間中に発生した理由別の転倒・転落の発生件数

$$\text{転倒転落率 (理由別)} = \frac{\text{対象期間中に発生した理由別の転倒・転落の発生件数}}{\text{対象期間中の延べ入院患者数}} \times 1000 (\%)$$

(3) 転倒・転落件数(傷害程度別)

対象期間中の転倒・転落の発生件数を傷害程度ごとに集計

(4) 転倒・転落率(傷害程度別)

対象期間中の延べ入院患者数に対する転倒・転落の発生件数の割合を傷害程度ごとに集計
対象期間中に発生した傷害程度別の転倒・転落の発生件数

$$\text{転倒転落率 (傷害程度別)} = \frac{\text{対象期間中に発生した傷害程度別の転倒・転落の発生件数}}{\text{対象期間中の延べ入院患者数}} \times 1000 (\%)$$

転倒・転落

理由別の転倒・転落件数

(単位:件)

	2004年 4-6月	2004年 7-9月	2004年 10-12月	2005年 1-3月	2004年度	前年度
転倒						
患者の健康状態	68	297	287	301	953	158
治療に伴うもの	1	20	9	19	49	3
環境	11	162	148	224	545	23
その他	6	101	68	42	217	4
計	86	580	512	586	1,764	188
転落						
患者の健康状態	26	112	118	114	370	41
治療に伴うもの	0	11	1	0	12	0
環境	4	31	12	13	60	11
その他	3	34	19	28	84	8
計	33	188	150	155	526	60
転倒・転落計	119	768	662	741	2,290	248

理由別の転倒・転落率

(単位:%o)

	2004年 4-6月	2004年 7-9月	2004年 10-12月	2005年 1-3月	2004年度	前年度
転倒						
患者の健康状態	0.47	0.62	0.61	0.70	0.62	0.59
治療に伴うもの	0.01	0.04	0.02	0.04	0.03	0.01
環境	0.08	0.34	0.31	0.52	0.36	0.09
その他	0.04	0.21	0.14	0.10	0.14	0.01
計	0.59	1.21	1.08	1.35	1.15	0.70
転落						
患者の健康状態	0.18	0.23	0.25	0.26	0.24	0.15
治療に伴うもの	0.00	0.02	0.00	0.00	0.01	0.00
環境	0.03	0.06	0.03	0.03	0.04	0.04
その他	0.02	0.07	0.04	0.06	0.05	0.03
計	0.23	0.39	0.32	0.36	0.34	0.22
転倒・転落計	0.82	1.60	1.40	1.71	1.49	0.93

延べ入院患者数(人・日)	145,449	481,017	472,963	432,539	1,531,968	267,731
--------------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------

<集計対象病院数>

	2004年 4-6月	2004年 7-9月	2004年 10-12月	2005年 1-3月
都病協	10	10	8	7
全日病	-	18	23	23
2協会合計	10	28	31	30

【集計表全体に関する注意点】

転倒・転落データのご提出があった病院、および実際に転倒・転落が発生しなかったことが確認された病院(ペンディング事項がある場合は除外)を対象に、転倒・転落率を算出しております。

転倒・転落

傷害程度別の転倒・転落件数

(単位:件)

	2004年 4-6月	2004年 7-9月	2004年 10-12月	2005年 1-3月	2004年度	前年度
転倒						
傷害を伴うもの(程度1)	18	99	75	277	469	21
傷害を伴うもの(程度2)	3	21	12	8	44	0
傷害を伴うもの(程度3)	0	1	2	8	11	1
傷害を伴わないもの	65	459	423	293	1,240	166
計	86	580	512	586	1,764	188
転落						
傷害を伴うもの(程度1)	4	41	25	39	109	5
傷害を伴うもの(程度2)	1	6	0	1	8	0
傷害を伴うもの(程度3)	0	3	1	0	4	1
傷害を伴わないもの	28	138	124	115	405	54
計	33	188	150	155	526	60
転倒・転落計	119	768	662	741	2,290	248

傷害程度別の転倒・転落率

(単位:%)

	2004年 4-6月	2004年 7-9月	2004年 10-12月	2005年 1-3月	2004年度	前年度
転倒						
傷害を伴うもの(程度1)	0.12	0.21	0.16	0.64	0.31	0.08
傷害を伴うもの(程度2)	0.02	0.04	0.03	0.02	0.03	0.00
傷害を伴うもの(程度3)	0.00	0.00	0.00	0.02	0.01	0.00
傷害を伴わないもの	0.45	0.95	0.89	0.68	0.81	0.62
計	0.59	1.21	1.08	1.35	1.15	0.70
転落						
傷害を伴うもの(程度1)	0.03	0.09	0.05	0.09	0.07	0.02
傷害を伴うもの(程度2)	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00
傷害を伴うもの(程度3)	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
傷害を伴わないもの	0.19	0.29	0.26	0.27	0.26	0.20
計	0.23	0.39	0.32	0.36	0.34	0.22
転倒・転落計	0.82	1.60	1.40	1.71	1.49	0.93

延べ入院患者数(人・日)	145,449	481,017	472,963	432,539	1,531,968	267,731
--------------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------

<集計対象病院数>

	2004年 4-6月	2004年 7-9月	2004年 10-12月	2005年 1-3月
都病協	10	10	8	7
全日病	-	18	23	23
2協会合計	10	28	31	30

【集計表全体に関する注意点】

転倒・転落データのご提出があった病院、および実際に転倒・転落が発生しなかったことが確認された病院(ペンディング事項がある場合は除外)を対象に、転倒・転落率を算出しております。

2-7. 抑制

2004年度の抑制の発生件数(延べ日数)、および2004年度に入院している患者の延べ人数(延べ入院患者数)に対する抑制の発生件数(延べ日数)の割合を、四半期ごと(2004年4月～6月、2004年7月～9月、2004年10月～12月、2005年1月～3月)および年度全体で集計しています。疾患に関わらず全ての入院患者を対象とします。

※抑制： 物理的・化学的(薬剤など)を問わず、患者の自由を制限する一切の行為をいいます。

抑制の理由としては認識障害(徘徊など)、治療の円滑化、転倒の危険、破壊・粗暴行為等があります。

※延べ入院患者数： 病院全体の入院患者数(疾患によらない)を毎日カウントし、その人数を対象期間にわたって合算したものを。

(1) 抑制件数(延べ日数)

対象期間中の抑制の発生件数(延べ日数)を発生理由ごとに集計

なお、「抑制開始日付」から「抑制終了日付」までの期間が複数日である抑制データについては、その日数分、件数(延べ日数)にカウントしています。

例)「抑制開始日付」が、“2005/01/01”、「抑制終了日付」が“2005/01/02”の場合、件数(延べ日数)は2件とカウントしています。

(2) 抑制率

対象期間中の延べ入院患者数に対する抑制の発生件数(延べ日数)の割合を発生理由ごとに集計

$$\text{抑制率} = \frac{\text{対象期間中に発生した理由別の抑制の発生件数(延べ日数)}}{\text{対象期間中の延べ入院患者数}} \times 100(\%)$$

抑制

理由別の抑制件数

(単位:件)

	2004年 4-6月	2004年 7-9月	2004年 10-12月	2005年 1-3月	2004年度	前年度
理由別						
認識障害	1,596	2,895	5,095	5,621	15,207	2,773
治療の円滑化	883	4,679	5,130	5,794	16,486	2,003
転倒の危険	388	2,109	2,256	3,346	8,099	801
破壊・粗暴行為	71	122	167	214	574	252
その他	145	597	878	229	1,849	534
計	3,083	10,402	13,526	15,204	42,215	6,363

理由別の抑制率

(単位:%)

	2004年 4-6月	2004年 7-9月	2004年 10-12月	2005年 1-3月	2004年度	前年度
理由別						
認識障害	10.15	6.84	11.61	12.72	10.41	8.41
治療の円滑化	5.61	11.05	11.69	13.12	11.28	6.07
転倒の危険	2.47	4.98	5.14	7.57	5.54	2.43
破壊・粗暴行為	0.45	0.29	0.38	0.48	0.39	0.76
その他	0.92	1.41	2.00	0.52	1.27	1.62
計	19.60	24.56	30.82	34.42	28.89	19.30
延べ入院患者数(人・日)	157,297	423,555	438,810	441,769	1,461,431	329,758

<集計対象病院数>

	2004年 4-6月	2004年 7-9月	2004年 10-12月	2005年 1-3月
都病協	10	10	8	8
全日病	-	14	21	22
2協会合計	10	24	29	30

【集計表全体に関する注意点】

抑制データのご提出があった病院、および実際に抑制が発生しなかったことが確認された病院(ペンディング事項がある場合は除外)を対象に、抑制率を算出しております。